

令和7年度 測量士試験 午前 問題と解答 No13 (水準測量)

<R07-No13 : 水準測量 : 問題>

図13に模式的に示すように、水準点A～Dにおいて、公共測量における2級水準測量を実施し、表13の観測結果を得た。環閉合差の許容範囲を $5\text{mm}\sqrt{S}$ (Sは観測距離, km 単位) としたとき、再測すべき路線として最も適当なものはどれか。次の1～5の中から選べ。

なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

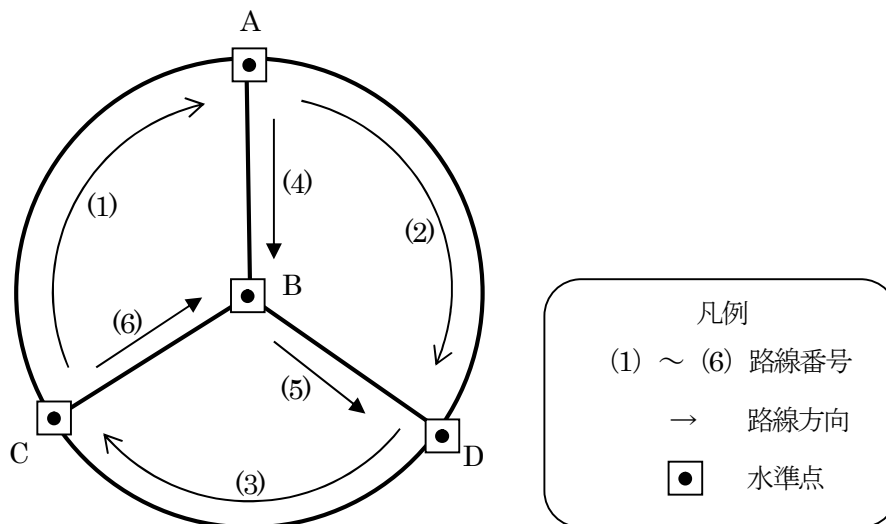


図13

表13

路線番号	観測高低差	観測距離
(1)	+3.429m	2.00 km
(2)	-1.176m	2.00 km
(3)	-2.257m	2.00 km
(4)	-2.513m	1.00 km
(5)	+1.362m	1.00 km
(6)	+0.925m	1.00 km

1. 路線 (1)
2. 路線 (2)
3. 路線 (3)
4. 路線 (4)
5. 路線 (5)